

International University of Health and Welfare Graduate School

国際医療福祉大学大学院

2014 Guidebook

保健・医療・福祉の高度専門職へ
あなたのキャリアアップを支援します

医療福祉学研究科

- 【修士課程】 ■保健医療学専攻
■医療福祉経営専攻
■臨床心理学専攻
- 【博士課程】 ■保健医療学専攻

薬学研究科

- 【博士課程】 ■医療・生命薬学専攻

薬科学研究科

- 【修士課程】 ■生命薬科学専攻



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

資料請求専用フリーダイヤル



0120-36-5931

※携帯・PHSからもご利用になれます。

<http://www.iuhw.ac.jp/>

メッセージ Message

ご挨拶

国際医療福祉大学大学院は、我が国の保健・医療・福祉の分野において、将来、指導的な役割を担うことができる高度医療専門職の人材が育ってくれることを願って1999年に開設されました。ですから、キャリア・アップを求める院生、すなわち実際に職を持つ社会人が多いので、「働きながら学ぶ院生」を意識した様々な配慮がなされた、他に類を見ないユニークな大学院です。

それから十数年の間に、新しい専攻や分野が次々に開設されて行きました。例えば、全国的にも数少ない生殖補助医療胚培養分野、恐らく我が国で初めての医療福祉ジャーナリズム分野、本学では学部ではなく大学院で学んでもらうことにした助産学分野、日本臨床心理士資格認定協会の指定を受けた臨床心理学専攻、全国に先駆けたナース・プラクティショナー分野など枚挙に暇がない程です。その他、医療経営管理分野やヒューマンヘルス関連のMBAコース、介護を学問的レベルにまで引き上げた先進的ケア・ネットワーク開発研究分野など、現代社会が求めているアップ・トゥ・デイトの課題を分野として開設しています。このように、社会のニーズをいち早く察知し、それに応えるべくダイナミックに進化して行く大学院の運営は、故・開原成允 前大学院長が築かれた方式であり、これは今後も維持するべきものと考えています。そして、時代に先駆けた専攻や分野の開設を「縦系」と考えたいと思います。

それに対して「横系」は、大田原、東京青山、小田原、熱海、福岡、大川の6か所に広がった国際医療福祉大学大学院の各キャンパスを通信回線をつないだ同時双方向遠隔授業システム、と考えることができます。このようなITを駆使した授業は、VODやe-ラーニングにまで発展して充実の一途をたどっています。その他、大学院およびその教員と深く関連した事業として、ファースト、セカンド、サードの3段階をもつ「看護生涯学習センター」や、意欲ある人達が夜間に医療・福祉・政策などに関連したトピックスをシリーズで学べる「乃木坂スクール in 青山」、「九州地区生涯教育センター」、「国際医療福祉総合研究所」があります。

さらに、本学には大学附属の四病院（国際医療福祉大学病院、国際医療福祉大学塩谷病院、国際医療福祉大学三田病院、国際医療福祉大学熱海病院）があり、さらに本学理事長が管理者となっている化研病院、山王病院、山王メディカルセンター、福岡山王病院、高木病院などの関連病院や老健施設などの関連施設もあり、これらは院生の臨床実習施設になっています。このように、実学を伴う勉強や研究に適した理想的な環境が整った本大学院は、今後も国際的視点を持って、保健・医療・福祉分野の総合的教育や研究を実践して行きたいと考えております。

なお、平成29年度には旧赤坂小学校跡地に本学の新しい大きなビルが建つことになっており、現在の青山一丁目タワー、戸田ビルおよびアミティ乃木坂の3か所に分散している東京青山のキャンパスが全てそこに移転し、現在のおよそ4倍の広さになることが予定されています。勿論、新しい専攻や分野の開設も検討されています。皆様のさらなるご支援を賜りたく、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



国際医療福祉大学大学院長
医療福祉学研究所長

金澤 一郎 (かなざわ・いちろう)
Ichiro Kanazawa

Profile

宮内庁侍従職御用掛。
東京大学名誉教授。
国立精神・神経センター名誉総長。
東京大学医学部卒業。神経内科医。
英国ケンブリッジ大学に留学後、筑波大学神経内科教授を経て、東京大学神経内科教授。
この間、東京大学医学部附属病院長、社団法人 日本内科学会理事長を兼任。
その後、国立精神・神経センター総長に就任。
2011年6月まで日本学術会議会長。
2007年、国際医療福祉大学大学院 副大学院長を経て、2011年に同大大学院長に就任。

沿革

- 1999年 保健医療学専攻（修士課程）開設
- 2001年 保健医療学専攻（博士課程）・医療福祉経営専攻（修士課程）開設
- 2005年 生殖補助医療胚培養分野 開設※
医療福祉ジャーナリズム分野 開設※
- 2006年 助産学分野・視機能療法学分野 開設
- 2007年 臨床心理学専攻（修士課程）開設
(2008年4月(財)日本臨床心理士資格認定協会第1種指定)
- 2008年 文部科学省『がんプロフェッショナル養成プラン』に基づき、がん治療放射線技師コース・がん薬物療法認定薬剤師コース・がん登録専門コース 開設
- 2009年 ナースプラクティショナー養成分野 開設
- 2010年 薬学研究科 生命薬学専攻（修士課程）開設
医療経営管理分野に医療経営戦略コース（h-MBAコース）開設
診療情報管理・分析学分野（博士課程）開設
- 2011年 医療福祉ジャーナリズム分野（博士課程）開設
医療福祉心理学分野（博士課程）開設
福祉援助工学分野福祉用具管理指導者養成領域 開設※
- 2012年 薬学研究科 医療・生命薬学専攻（博士課程）開設

※いずれもわが国初

国際医療福祉大学大学院の教育理念

修士課程では、大学を卒業した保健・医療・福祉分野の専門職またはこれに準じる人々に再教育の場を提供することにより、高度専門職を養成します。また博士課程の学生、および修士課程でも研究者を志す学生には、徹底した研究指導を行います。

専門性

本大学院は、修士課程では「保健医療福祉の分野において他分野を理解し、連携することのできる高度専門職または研究職」を育成することを目的とし、博士課程では「保健医療福祉の分野において指導者的役割を果たすことのできる人材」を育成することを目標としています。この目標を達成するため、4つの教育理念を掲げています。

学際性

種々の領域の講座を聴講できる、あるいは他領域の先生や学生と討論を行うことができる場の提供により、保健・医療・福祉分野の幅広い視野を持つ学生の養成に努めます。

学術性

各教員が、日進月歩する保健・医療・福祉の高度化・専門化に対応した教育と研究の推進に努めます。

利便性

働きながらでも学修できる授業時間割編成、遠隔テレビ会議システムによる双方向授業の導入などにより、従来なら時間的、空間的制約のために大学院教育を受けられなかった社会人に対しても大学院教育の門戸を開きます。

コンセプト Concept

国際医療福祉大学大学院の課程編成

大学	大学院 医療福祉学研究科	
<ul style="list-style-type: none"> ●看護学科 ●理学療法学科 ●作業療法学科 ●言語聴覚学科 ●視機能療法学科 ●放射線・情報科学科 ●医療福祉・マネジメント学科 ●薬学科 ●医学検査学科 	修士課程	
	保健医療学専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●看護学分野 ●ナースプラクティショナー養成分野 ●助産学分野 ●理学療法学分野 ●作業療法学分野 ●言語聴覚分野 ●視機能療法学分野 ●福祉支援工学分野 ●リハビリテーション学分野 ●放射線・情報科学分野 ●生殖補助医療胚培養分野 	医療福祉経営専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●医療福祉経営学分野 ●診療情報管理・分析学分野 ●医療福祉国際協力学分野 ●先進的ケア・ネットワーク開発研究分野 ●医療福祉連携学分野 ●医療福祉ジャーナリズム分野
	大学院 薬学研究科	大学院 薬科学研究科
	博士課程 (4年制)	修士課程
	医療・生命薬学専攻	生命薬科学専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●生命薬学分野 ●医療薬学分野
		臨床心理学専攻
		保健医療学専攻 <ul style="list-style-type: none"> ●看護学分野 ●助産学分野 ●理学療法学分野 ●作業療法学分野 ●言語聴覚分野 ●視機能療法学分野 ●福祉支援工学分野 ●リハビリテーション学分野 ●放射線・情報科学分野 ●生殖補助医療胚培養分野 ●医療福祉経営学分野 ●診療情報管理・分析学分野 ●医療福祉国際協力学分野 ●先進的ケア・ネットワーク開発研究分野 ●医療福祉連携学分野 ●医療福祉ジャーナリズム分野 ●医療福祉心理学分野

社会人が学びやすい特長

●キャンパスとカリキュラム

「働きながら大学院で学びたい」こうした医療・福祉専門職の方々のニーズに応えるため、本大学院は、栃木県・東京都・神奈川県・静岡県・福岡県に6つのキャンパスを開設しています。また、多くの授業を平日の夕方以降と土曜日の昼間に行うなど、社会人が学びやすい環境を整えています。

●同時双方向遠隔授業

さらに、これらのキャンパスを同時双方向遠隔授業システムで結び、複数のキャンパスで、授業をリアルタイムで受講できるようにしています。このシステムはテレビ会議方式を授業に取り入れたもので、テレビカメラによる映像や音声、書画カメラの映像、パソコン内のファイル情報などが、各キャンパスでリアルタイムに共有できます。これにより、どのキャンパスでも、授業が行われている教室と同じ状態で授業を受けることができ、さらに、質問やディスカッションといった、同時双方向のコミュニケーションも可能です。



夜間に学べる本格的な生涯教育

公開講座 「乃木坂スクール in 青山」

「医療福祉に関心があり、最近の医療事情を学びたい」「大学院への入学を検討していて、授業の雰囲気を経験してみたい」という方に向けた夜間に学べる本格的な生涯学習コースです。医療福祉の仕事に関わりがあり、ある程度の専門知識を持っている方であれば、どなたでも受講が可能です。コースはそれぞれ独立しているため、ご自身の関心に合わせて好きなコースを選べます。会場は、大学院東京青山キャンパスを基本とし、大田原・小田原・福岡・大川の各キャンパスで遠隔授業で受講できるコースもあります。



いつでも、どこでも学べる

eラーニングシステム e-乃木坂スクール

「時間・場所の制約なく学びたい」そんな声に応えて、インターネットで受講できる講座を開講。自宅や職場など好きな場所で、好きな時間に受講できます。

看護師の方々の生涯学習を支援

看護生涯学習センター (東京)

日本看護協会「認定看護管理者教育 (ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル)」などを実施しています。

九州地区生涯教育センター (福岡)

日本看護協会「認定看護師教育課程 感染管理」などを実施しています。

医療福祉学研究科 修士課程 The Master's Course

保健医療学専攻

募集人員 100名（助産学分野40名・ナースプラクティショナー養成分野10名を含む）

修了の要件 2年以上在学して、所定の単位（30単位以上*）を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること
 *専攻・分野・コースによって、卒業に必要な単位数は異なります。
 *学位論文審査に代えて課題研究を行う分野・コースもあります。



保健医療学専攻主任
言語聴覚分野責任者
藤田郁代

前日本言語聴覚士協会会長。第35回日本神経心理学会会長。日本高次脳機能障害学会・日本音声言語医学会各理事。医学博士。

※ 詳細は、志願者相談室にお問い合わせください。

分野	領域（コース）	担当教員予定（2013/8/31現在）（担当教員は変更となる場合があります）
看護学分野	看護管理・政策学領域	鈴木英子、下條三和、久常節子、岡崎美智子
	看護実践基礎・援助学領域	小田正枝、藤丸千尋、塚原ひとみ、村松由紀
	感染管理・感染看護学領域	※
	リプロダクティブヘルス看護学領域	衣川さえ子、
	小児看護学領域	長尾嘉子、小野佐智子、藤丸千尋、世良喜子
	成人看護学領域	入江多津子、藤丸千尋、糸井裕子、重久加代子、吉岡さおり、菊池有紀
	老年看護学領域	内野聖子、須佐公子、松本明美、尹玉鍾
	看護教育学領域	蔵谷範子、荒木田美香子、梅津靖江、岡崎美智子
	精神看護学領域（CNS併設）※	相澤和美、鈴木英子、藤田京子、松浦利江子
	在宅看護学領域（CNS併設）※	福島道子、今村桃子、郷間悦子、大野かおり、谷山牧
公衆衛生看護学領域	荒木田美香子、長弘千恵、大野かおり、塩澤百合子、青柳美樹、大谷喜美江	
ナースプラクティショナー養成分野	ナースプラクティショナー養成領域	天野隆弘、荒井孝子、小山一憲、佐藤哲夫、重政朝彦、武田英孝、堀江義則、山田佳彦、古川佳子、栗田康生
助産学分野（本校）	助産学領域	江幡芳枝、森越美香、陳霞芬（併任）、間中伴子、沼澤広子
助産学分野（福岡）	実践（資格取得）コース 実践（有資格者）コース 修士論文コース	斉藤ひさ子、濱崎真由美、篠崎克子、神園洋子
理学療法学分野	基礎理学療法学領域	丸山仁司、黒澤和生、黒澤美枝子、谷浩明、柘幸伸、金子純一郎、糸数昌史、勝平純司、藤井菜穂子、渡邊観世子、松田憲亮、小林薫、下重里江、野村高弘
	応用理学療法学領域	丸山仁司、久保晃、佐々木淳、加藤宏之、金子秀雄、森田正治、若江幸三良、下井俊典、今井文、永井良治、中原雅美、岸田あゆみ、久保下亮、倉本アフジャ亜美、三浦和
作業療法学分野	作業活動分析学領域	谷口敬道、後藤純信、平野大輔
	作業活動支援学領域	杉原素子、丹羽敦、平野大輔
	感覚運動障害作業療法学領域	菅原洋子
言語聴覚分野	精神神経障害作業療法学領域	荻原喜茂、小賀野操、原口健三、鈴木孝治、日田勝子
	言語聴覚障害学領域	藤田郁代、城間将江、阿部晶子、畦上恭彦、安立多恵子、内田信也、小淵千絵、遠藤重典
視機能療法学分野	発声発語・嚥下障害学領域	深浦順一、柴本勇、前新直志、為数哲史
	視機能療法学領域	新井田孝裕、山田徹人、靱負正雄、内山仁志、原直人（非常勤講師）、向野和雄（非常勤講師）
福祉支援工学分野	福祉支援工学領域	山本澄子、東昌弘子、勝平純司、出口弦舞
	福祉用具管理指導者領域	山本澄子、東昌弘子
リハビリテーション学分野	リハビリテーション学領域	金澤一郎、前田真治、金出英夫、後藤純信、草野修輔、熊谷浩一郎、高嶋幸男、武田克彦、満留昭久、大西五三男
放射線・情報科学分野	医用画像学領域	勝保健一郎、宇都宮英綱、佐々木博、大嶽達、福喜多博義、縄野繁、西木雅行、金場敬憲、富沢比呂之、樋口清孝、室井健三、飯沼一浩（名誉教授）
	放射線治療学領域 （がん治療放射線技師コース） （医学物理コース）	北原規、橋本光康、西木雅行、菊地義信、富沢比呂之、岡村直利
生殖補助医療胚培養分野	生殖補助医療胚培養領域	堤治、榎田薫、藤原敏博、小島加代子、高見澤聡、岩本晃明、野見山真理、猪鼻達仁、阿久津英憲（非常勤講師）、桑山正成（非常勤講師）、小倉淳郎（非常勤講師）、齊藤英和（非常勤講師）、末岡浩（非常勤講師）、江頭昭義（非常勤講師）、橋本周（非常勤講師）、八尾竜馬（非常勤講師）

分野責任者（2013/9/30現在）

久常 節子	看護学分野責任者	副大学院長。前社団法人日本看護協会会長。元慶應義塾大学看護医療学部教授。元厚生省健康政策局看護課長。
天野 隆弘	ナースプラクティショナー養成分野責任者	山王メディカルセンター院長。副大学院長。医学教育研修センター長。前慶應義塾大学教授。現慶應義塾大学客員教授。元日本医学教育学会理事。日本脳卒中学会専門医・理事・現事務局顧問。日本神経学会専門医・指導医。日本総合健診医学会理事・学会誌編集委員長。医学博士。
江幡 芳枝	助産学分野責任者	日本助産学会代議員。栃木県助産師確保連絡協議会委員。
丸山 仁司	理学療法学分野責任者	保健医療学部長。理学療学科長。第10回アジア理学療学会会長。元日本理学療法士協会副会長。一般社団法人理学療法科学学会会長。日本保健科学学会理事。医学博士。
谷口 敬道	作業療法学分野責任者	教授。博士（工学）。社会福祉法人重症心身障害児施設毛呂病院光の家における臨床経験を経て、1993年財団法人国際医療福祉大学設立準備室に入職。本学創設に参画。
新井田孝裕	視機能療法学分野責任者	保健医療学部視機能療学科長。図書館長。元北里大学医療衛生学部助教授。全国視能訓練士学校協会元会長・現顧問。日本神経眼科学会評議員。日本眼科学会専門医。医学博士。
山本 澄子	福祉支援工学分野責任者	2011年度日本義肢装具学会学術大会長。前東北大学大学院医学系研究科助教授。国際義肢装具連盟日本支部副会長。工学博士。
金澤 一郎	リハビリテーション学分野責任者	大学院長。宮内庁侍従職御用掛、東京大学名誉教授。国立精神・神経センター名誉総長。元東京大学脳神経内科教授、元東京大学大学院医学系研究科神経内科学教授、元国立精神・神経センター 所長、同センター総長。元日本学術会議会長。

医療福祉経営専攻

募集人員 50名

修了の要件 2年以上在学して、所定の単位(30単位以上*)を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること
 *専攻・分野・コースによって、卒業に必要な単位数は異なります。
 *学位論文審査に代えて課題研究を行う分野・コースもあります。



医療福祉経営専攻主任
 先進的ケア・ネットワーク
 開発研究分野責任者
竹内孝仁

前日本医科大学リハビリテーション科教授。日本自立支援介護学会会長。日本ケアマネジメント学会副理事長。NPO法人パワーリハビリテーション研究会会長。医学博士。

分野	領域(コース)	担当教員予定(2013/8/31現在)(担当教員は変更となる場合があります)	
医療福祉経営学分野	医療経営戦略コース(h-MBAコース)	武藤正樹、池田俊也、高橋泰、中村秀一、松浦清、安部和彦、岡村世里奈、成田徹郎、羽田明浩	
	医療福祉管理学コース(研究コース)	武藤正樹、池田俊也、高橋泰、松浦清、水巻中正、渡辺俊介、安部和彦、岡村世里奈、成田徹郎、羽田明浩	
診療情報管理・分析学分野	診療情報アナリスト養成領域 〔診療情報管理コース〕 〔がん登録専門コース〕 〔診療情報分析コース〕	山本康弘、斎藤恵一、篠原信夫、伊藤由美、坂本千枝子、桜澤邦男	
	医療福祉国際協力学分野	医療福祉国際協力学領域 国際感染症学領域	鈴木元、水巻中正、陳霞芬 北村義浩、沼崎啓
	先進的ケア・ネットワーク 開発研究	介護福祉学領域 ケアマネジメント学領域	竹内孝仁、井上善行、小平めぐみ 竹内孝仁、井上善行、小平めぐみ
医療福祉連携学分野		高橋紘士、相原和子、小林雅彦、下泉秀夫、松永千恵子、林和美、野村歡(非常勤講師)、松繁卓哉(非常勤講師)	
医療福祉ジャーナリズム分野	医療福祉ジャーナリズム領域	大熊由紀子、水巻中正、丸木一成、和田秀樹、行天良雄(客員教授)、澤井仁(客員教授)	

臨床心理学専攻 財団法人日本臨床心理士資格認定協会 第1種指定大学院

募集人員 25名

修了の要件 2年以上在学して32単位以上の必要科目を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること



臨床心理学専攻主任
 医療福祉心理学分野責任者
亀口憲治

東京大学名誉教授。国際家族心理学会会長。日本臨床心理士会理事。日本家族心理学会常任理事。家族心理臨床研修センター長。システム心理研究所理事長。教育心理学博士。

担当教員予定(2013/9/30現在)(担当教員は変更となる場合があります)

亀口憲治、岡野憲一郎、和田秀樹、深津千賀子、小野寺敦志、
 小島秀吾、波田野茂幸、白井明美、藪垣将

勝俣健一郎	放射線・情報科学 分野責任者	保健医療学部放射線・情報科学科長。国際医療福祉大学放射線防災研究センター長。元株式会社東芝医用システム社CT事業部長、総合企画部長。元東芝住電医療情報システムズ株式会社取締役。元東芝メディカルシステムズ株式会社上席常務取締役営業統括責任者、専務取締役。
堤 治	生殖補助医療胚培養 分野責任者	山王病院院長。前東京大学医学部産婦人科教授。日本産科婦人科内視鏡学会常務理事・技術認定医。日本内視鏡外科学会理事・技術認定医。日本生殖医学会代議員・生殖医療専門医。日本受精着床学会常務理事・倫理委員。日本哺乳動物卵子学会常任理事。医学博士。
武藤 正樹	医療福祉経営学分野責任者	国際医療福祉総合研究所所長。元国立療養所村松病院副院長。元国立医療・病院管理研究所医療政策研究部長。前国立病院機構長野病院副院長。医学博士。
山本 康弘	診療情報管理・分析学 分野責任者	医療マネジメント分野長。日本医療・病院管理学会評議員。日本診療情報管理士会評議員。栃木県県北健康福祉センター協議会委員。特定非営利活動法人日本DPC協議会事務局長。医療福祉経営学博士。診療情報管理士指導者。医療情報技師。
北村 義浩	医療福祉国際協力学 分野責任者	国際交流センター長。基礎医学研究センター副センター長。元国立感染症研究所免疫部免疫細胞室長。元東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野准教授。元東京大学医科学研究所アジア感染症研究拠点特任教授。
高橋 紘士	医療福祉連携学分野 責任者	立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科、埼玉県立大学保健福祉学研究科兼任講師。日本福祉介護情報学会代表理事。社会福祉士国家試験委員会副委員長。財団法人高齢者住宅財団理事長。社団法人有料老人ホーム協会理事。厚労省政策評価に関する有識者会議座長。
大熊由紀子	医療福祉ジャーナリズム 分野責任者	元朝日新聞社論説委員(医療福祉担当)。元大阪大学大学院人間科学研究科教授。医療審議会、国民生活審議会、中央社会福祉審議会委員など歴任。障害者の欠格条項をなくす会共同代表。福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット主宰。

保健医療学専攻

募集人員 50名

修了の要件 3年以上在学して12単位以上の必要科目を修得し、学位論文の審査と最終試験に合格すること。

※詳細は、志願者相談室にお問い合わせください。

分野	領域（コース）	担当教員予定（2013/8/31現在）（担当教員は変更となる場合があります）
看護学分野	看護管理・政策学領域	鈴木英子、岡崎美智子
	看護実践基礎・援助学領域	藤丸千尋
	感染管理・感染看護学領域	※
	リプロダクティブヘルス看護学領域	衣川さえ子
	小児看護学領域	藤丸千尋
	成人看護学領域	吉岡さおり、糸井裕子
	老年看護学領域	内野聖子、伊玉鍾
	看護教育学領域	荒木田美香子、岡崎美智子
	精神看護学領域	相澤和美、鈴木英子
	在宅看護学領域	福島道子、荒木田美香子、大野かおり
公衆衛生看護学領域	荒木田美香子、長弘千恵	
助産学分野	助産学領域	江幡芳枝、陳霞芬（併任）
理学療法学分野	基礎理学療法学領域	丸山仁司、黒澤和生、黒澤美枝子、谷浩明、柗幸伸、金子純一郎、糸数昌史、勝平純司、藤井菜穂子、下重里江、野村高弘
	応用理学療法学領域	丸山仁司、久保晃、佐々木淳、加藤宏之、金子秀雄、森田正治、若江幸三良、下井俊典、今井丈
作業療法学分野	作業活動分析学領域	後藤純信、谷口敬道、平野大輔
	作業活動支援学領域	杉原素子、平野大輔
	精神神経障害作業療法学領域	荻原喜茂、原口健二、小賀野操
言語聴覚分野	言語障害学領域	藤田郁代、阿部晶子、内田信也
	聴覚障害学領域	城間将江
	発声発語・嚥下障害学領域	深浦順一、柴本勇、前新直志
視機能療法学分野	視機能療法学領域	新井田孝裕、山田徹人、鞠負正雄、内山仁志、原直人（非常勤講師）、向野和雄（非常勤講師）
福祉支援工学分野	福祉支援工学領域	山本澄子、東島弘子
リハビリテーション学分野	リハビリテーション学領域	前田眞治、金出英夫、後藤純信、草野修輔、熊谷浩一郎、高嶋幸男、武田克彦、満留昭久、大西五三男
放射線・情報科学分野	医用画像学領域	勝俣健一郎、宇都宮英綱、佐々木博、縄野繁、西木雅行、金場敏憲、富沢比呂之、大嶽達、飯沼一浩（名誉教授）
	放射線治療学領域	北原規、橋本光康
生殖補助医療胚培養分野	生殖補助医療胚培養領域	堤治、柵田薫、藤原敏博、高見澤聡、岩本晃明
医療福祉経営学分野	—	武藤正樹、池田俊也、高橋泰、松浦清、水巻中正、渡辺俊介、安部和彦、岡村世里奈、成田徹郎、羽田明浩
診療情報管理・分析学分野	診療情報管理・分析学領域	山本康弘、斎藤恵一
医療福祉国際協力学分野	医療福祉国際協力学領域	鈴木元、水巻中正、陳霞芬
	国際感染症学領域	北村義浩、沼崎啓
	国際病理学領域	長村義之、黒田一
先進的ケア・ネットワーク開発研究	介護福祉学領域	竹内孝仁、小平めぐみ
	ケアマネジメント学領域	竹内孝仁、井上善行
医療福祉連携学分野	—	高橋紘士、相原和子、下泉秀夫
医療福祉ジャーナリズム分野	医療福祉ジャーナリズム領域	大熊由紀子、水巻中正、丸木一成
医療福祉心理学分野	—	亀口憲治、岡野憲一郎、和田秀樹、小野寺敦志、小島秀吾、白井明美

共通科目担当教員 ～豊富な共通科目を各分野の専門教員が担当しています～（2013年9月現在）

2013年度授業科目名	開講学期	2013年度担当教員	2013年度授業科目名	開講学期	2013年度担当教員
保健医療福祉研究法入門	—	(2013年度非開講)	臨床遺伝学概論	後期	桃井隆
人体病理学研究法	前期	森一郎	精神神経障害学	前期	岡野憲一郎
心理学研究法	前期	岡隆（非常勤）	脳障害の生物学	前期	桃井隆
アンケート調査・インタビュー調査・フィールドワーク入門	後期	松繁卓哉（非常勤）	高次脳機能障害学	後期	前田眞治
統計学	前期・後期	縣俊彦	疫学概論	前期	池田俊也
統計学入門	前期	中山晃志	人口問題と政策	前期	小池司朗（非常勤）、増井英紀（非常勤）、清水昌人（非常勤）、石井太（非常勤）、佐々井司（非常勤）
研究に役立つ情報スキル演習	前期	藤井稔也	臨床心理学概論	後期	亀口憲治、岡野憲一郎、和田秀樹、小島秀吾、波田野茂幸、小野寺敦志、白井明美、藪垣将
教育学概論	後期	望月重信（非常勤）	医療福祉における栄養学	前期	熊澤幸子（非常勤）
質的研究法概論	前期	松澤和正（非常勤）	現場に学ぶ医療福祉倫理	後期	大熊由紀子
科学の本質と限界	後期	高木廣文（非常勤）			
英語論文執筆演習	—	(2013年度非開講)			
統計指導（前期）	前期	縣俊彦			
統計指導（後期）	後期	縣俊彦			
人体の構造と機能	前期	桃井隆			

薬学研究科 博士課程 The Doctoral Course

医療・生命薬学専攻

募集人員 5名

修業年限 4年

担当教員予定 (2013/8/31 現在) (担当教員は変更となる場合があります)

武田弘志、旭満里子、尾能満智子、浅野哲、天野託、池田俊也、黒澤美枝子、金野柳一、佐藤拓夫、白石昌彦、角南明彦、原明義、山田治美、渡邊敏子、榊原巖、辻稔、加藤英明、清水貴壽、真野泰成



薬学研究科長
医療・生命薬学専攻主任
武田弘志

薬学部長。薬学科長。前東京医科大学医学部兼任教授。日本薬理学会理事・研究推進委員長。日本神経精神薬理学会理事・財務委員長。日本ストレス学会理事・元会長。日本緩和医療薬学会理事・前会長・財務委員長・編集委員長。医学博士、薬学博士。

薬科学研究科 修士課程 The Master's Course

生命薬科学専攻

募集人員 5名

修了の要件 2年以上在学して、所定の単位(30単位以上)を修得し、学位論文審査と最終試験に合格すること



薬科学研究科長
尾能満智子

東邦大学薬化学教室助教授を経て2005年、国際医療福祉大学薬学部教授に就任。2009年より薬学部薬学科副学科長、2013年より薬科学研究科長。専門分野は、有機化学、アミジンの化学、アミジン誘導体を用いた反応の開発、酵素反応を利用した生理活性天然物の合成など。薬学博士。



生命薬科学専攻主任
白石昌彦

国立がんセンター研究所腫瘍遺伝子研究部室長、国立がんセンター研究所プロジェクトリーダーを経て2005年より国際医療福祉大学薬学部助教授に就任。2010年より国際医療福祉大学薬学部教授、2013年より生命薬科学専攻主任。薬学博士。

分野	領域(コース)	担当教員予定 (2013/8/31 現在) (担当教員は変更となる場合があります)
生命薬学分野	—	—
医療薬学分野	臨床薬学領域	武田弘志、旭満里子、尾能満智子、浅野哲、天野託、池田俊也、黒澤美枝子、金野柳一、佐藤拓夫、白石昌彦、角南明彦、原明義、山田治美、渡邊敏子、榊原巖、辻稔、加藤英明、清水貴壽、真野泰成
	がん薬物療法学領域 (がん薬物療法認定薬剤師コース)	

★詳細・最新の情報はホームページをご覧ください。 <http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin>

2013年度授業科目名	開講学期	2013年度担当教員	2013年度授業科目名	開講学期	2013年度担当教員
医療福祉制度論Ⅰ(社会保障論)	前期	和田勝	医療福祉施設経営事例研究(複合体論を含む)	後期	水巻中正
医療福祉制度論Ⅱ(医療福祉法制)	後期	和田勝	医療経済評価概論	前期	池田俊也
精神保健・社会精神医学論	前期	小島秀吾	医療福祉連携論Ⅰ(政策と制度)	前期	武藤正樹、高橋紘士
高齢者、障害者の健康スポーツ	前期	前田眞治、草野修輔、大西五三男	医療福祉連携論Ⅱ(実践と展開)	後期	武藤正樹、高橋紘士
障害科学	—	(2013年度非開講)	医療情報システム概論	前期	篠原信夫
国民から見た日本の医療Ⅰ(制度編)	前期	渡辺俊介	電子カルテ入門からデータの活用まで	前期	桜澤邦男、伊藤由美、坂本千枝子
国民から見た日本の医療Ⅱ(現場・患者編)	後期	渡辺俊介	当事者団体(患者会)活動	後期	松下年子(非常勤)、篠原信夫
最新の医療福祉の動向Ⅰ(制度の視点から)	前期	高橋泰	ボランティア論	後期	大石剛史、大熊由紀子
最新の医療福祉の動向Ⅱ(現場の視点から)	後期	高橋泰	特別講義(世界遺産と国際文化政策)	後期	佐藤禎一
医療経済学	後期	今野広紀	日本語Ⅰ(アカデミックライティング基礎)	前期	石鍋浩
			日本語Ⅱ(アカデミックライティング応用)	後期	石鍋浩

| 国際医療福祉大学大学院

大田原キャンパス

〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1
Tel: 0287-24-3000(代表) E-mail: daigakuin@iuhw.ac.jp
JR東北新幹線・JR東北本線「那須塩原」駅下車、バス約20分

東京青山キャンパス

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー4・5階
Tel: 03-6406-8621 E-mail: tokyo.s.c@iuhw.ac.jp
東京メトロ銀座線・半蔵門線、都営大江戸線「青山一丁目」駅 徒歩2分

小田原キャンパス

〒250-8588 神奈川県小田原市城山1-2-25
Tel: 0465-21-6500 E-mail: odawara.s.c@iuhw.ac.jp
JR東海道新幹線・JR東海道線・小田急線・箱根登山鉄道・大雄山線
「小田原」駅西口 徒歩3分

熱海キャンパス

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-1 国際医療福祉大学熱海病院内
Tel: 0557-81-9171 E-mail: atami.s.c@iuhw.ac.jp
JR東海道新幹線・JR東海道線「熱海」駅徒歩8分または、バス「大学病院前」

福岡キャンパス

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-4-16
Tel: 092-407-0434 E-mail: fukucamp@iuhw.ac.jp
福岡市営地下鉄「西新」駅 徒歩15分、西鉄バス「医師会館・ソフトリサーチ
パーク前」下車 徒歩1分

大川キャンパス

〒831-8501 福岡県大川市榎津137-1
Tel: 0944-89-2000 E-mail: oocamp@iuhw.ac.jp
JR長崎本線・佐世保線・唐津線「佐賀」駅下車、西鉄「柳川」駅下車、バス約30分

国際医療福祉大学看護生涯学習センター

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー4階
Tel: 03-6406-8623 Fax: 03-6406-8631

国際医療福祉大学九州地区生涯教育センター

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-4-16
Tel: 092-407-0434 Fax: 092-407-0474

国際医療福祉総合研究所

〒107-006 東京都港区南青山 1-3-3 青山一丁目タワー4階
国際医療福祉大学大学院内
Tel: 03-6406-8621 Fax: 03-6406-8622



大田原キャンパス



東京青山キャンパス



小田原キャンパス



熱海キャンパス



福岡キャンパス



大川キャンパス

| 国際医療福祉大学

薬学部

- 薬学科 (6年制)

保健医療学部

- 看護学科 ●理学療法学科 ●作業療法学科
- 言語聴覚学科 ●視機能療法学科 ●放射線・情報科学科

医療福祉学部

- 医療福祉・マネジメント学科

小田原保健医療学部 (小田原キャンパス)

- 看護学科 ●理学療法学科 ●作業療法学科

福岡看護学部 (福岡キャンパス)

- 看護学科

福岡保健医療学部 (大川キャンパス)

- 理学療法学科 ●作業療法学科 ●言語聴覚学科
- 医学検査学科

| 附属病院



国際医療福祉大学病院 (栃木県)



国際医療福祉大学塩谷病院 (栃木県)



国際医療福祉大学熱海病院 (静岡県)



国際医療福祉大学三田病院 (東京都)